

ひふれほコミック

エゾエント 夜を逝く

特権階級で復讐対象の
竿役に調教され屈辱の
快樂墮ちセックス

COMIC
ヤルク

R18
成人向け
FOR ADULT ONLY
18歳未満の
購入・閲覧禁止

復讐を誓った
ヒロインが
捕縛され酒池肉林の
快樂墮ちセックス!



+





ふう…
なかなかやるな
あんた…

ビィルルル…

は…

↑



サイボーグのくせに
男をめっちゃ
イキさせるなんて
めったにないことだぜ
あんたは…

うふふ

これはデブのめ♡



ハッ

アイ

あんたのような
絶倫サイボーグなら
きつと大歓迎だぜ

ほら約束通り
電子脳にうちの
アジトの位置を
転送する



アイ

うちのボスは
きつとあんたを
気に入るだろう…



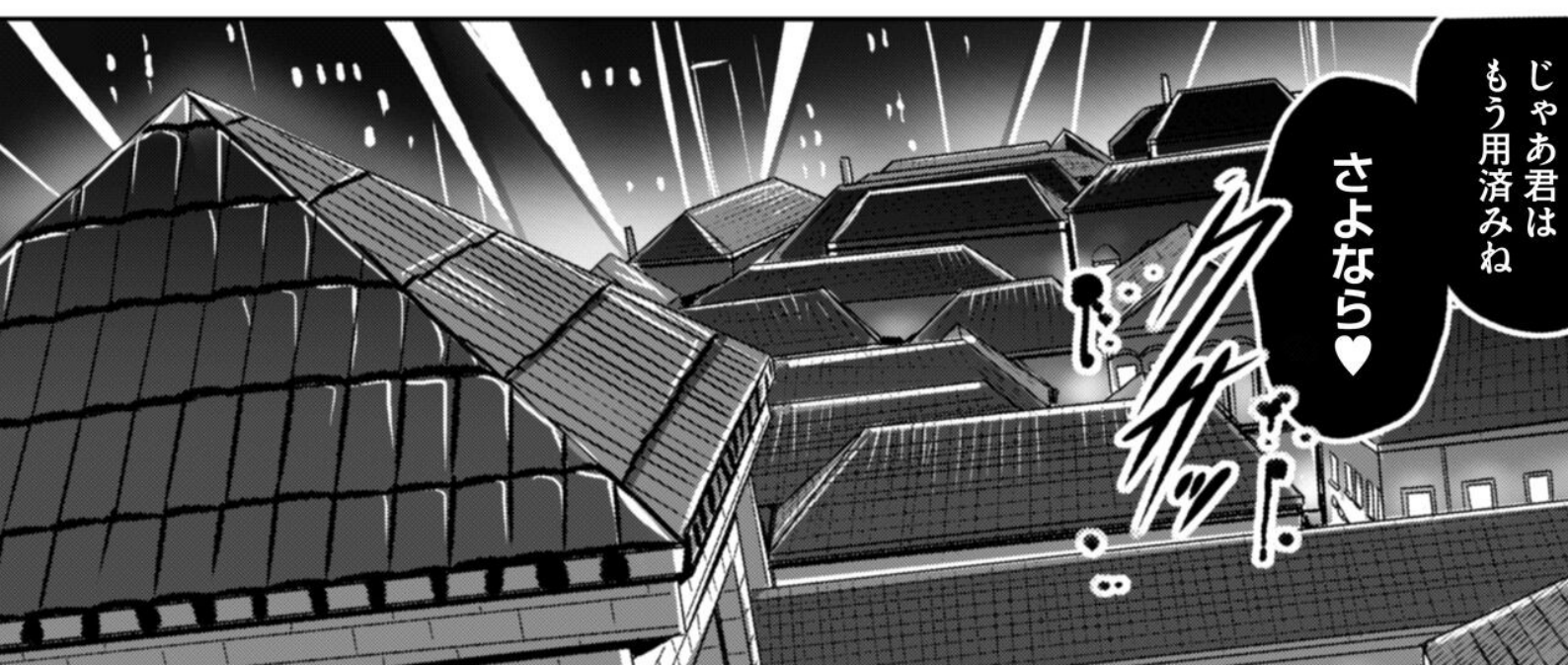
シキ

ありがとう…
助かるわ

これで
君のボスと
顔を合わせられるのよね？

そこの支配人だから
会えるはずだぜ

そう
素晴らしいわ…



じゃあ君は
もう用済みね

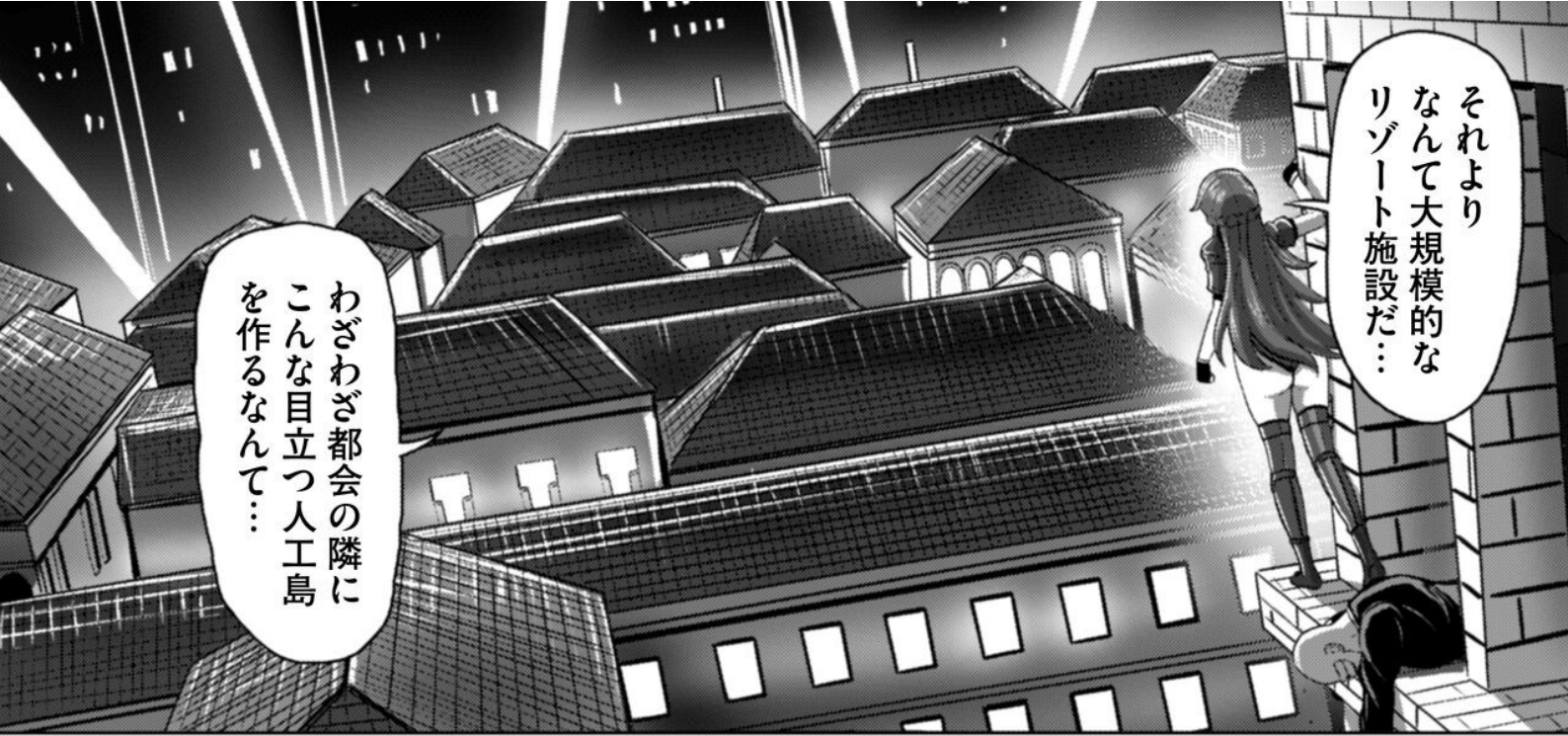
さよなら♡



位置に着いたわ

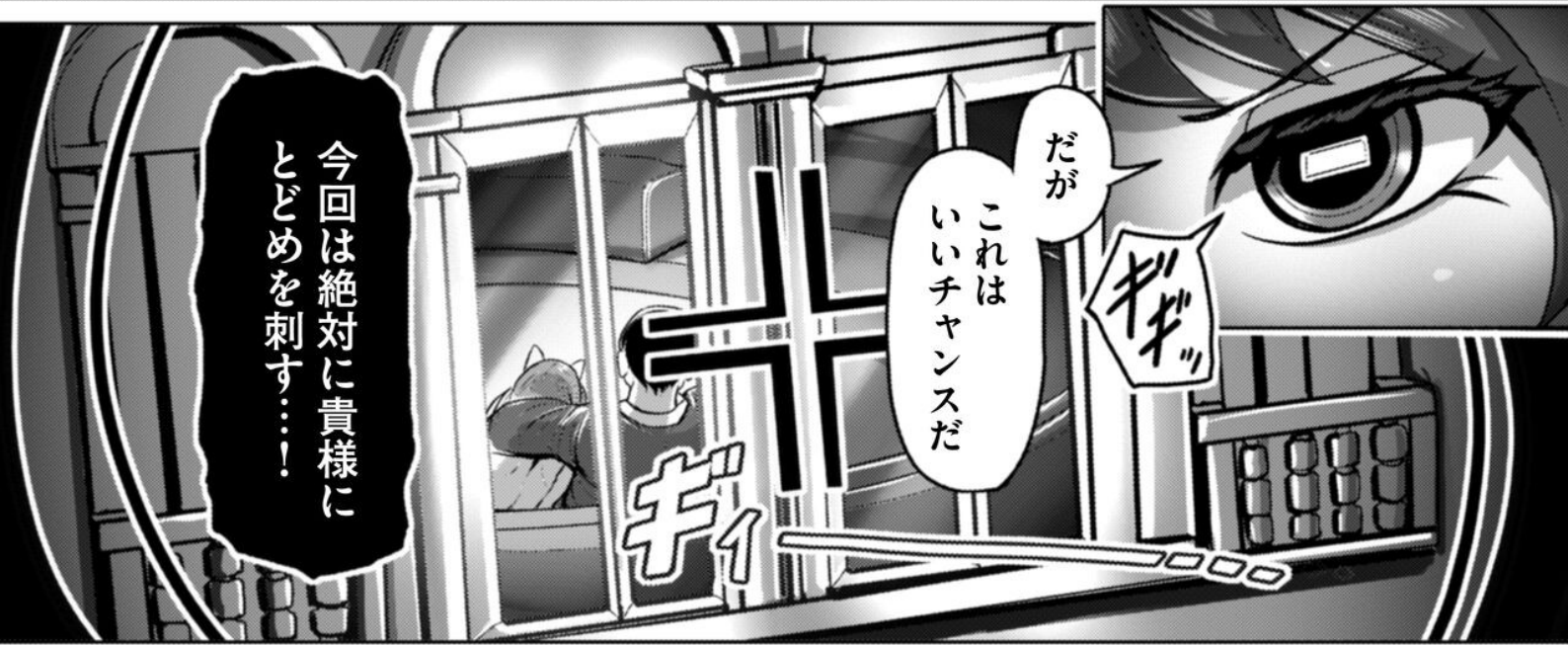
まったく

ここのセキュリティ
思ったよりに散漫だ



それより
なんて大規模的な
リゾート施設だ…

わざわざ都会の隣に
こんな目立つ人工島
を作るなんて…



だが

これは
いいチャンスだ

今回は絶対に貴様に
とどめを刺す…!!



もく市長さん本当
いたずらっ子ですね
そんなに
ちぢ揉むが好き…?

なに言ってるんだ

こんなけしからん
ボディを持つ方が
悪いだろ

市長さん

忙しくてもお酒飲むの
忘れないでね♡

ん〜ワインは
もう沢山だけだな…

そうだ
酔い覚ましに
君が美味しいミルク
を出すのはどうだ？

やだあ
私は可愛いウサギですよ
乳牛じゃないです♡



お邪魔します

今夜も存分に
楽しんでますね
市長様

おお
これはこれは

支配人の
フラミンゴくん
ではないか！

すまないなあー
今夜も貴社のサービスを
提供してもらって





手を汚さない
闇仲介も
やってるのか

心配すんな
もう貴社に有利に
なるよう手配したよ

ところで
例の用地仕入
の件は…

犯罪組織の幹部
フラミンゴ…!
こんな所に
隠れてるとはね



わたしはかつて
官僚の家庭で生まれ
育てられていたが

ある日暗殺事件が起こって
全てを失ってしまった



あの時両親を殺害し
愛する妹も拉致した
貴様の憎い姿

いまだ忘れず
毎日夢に出てくる…



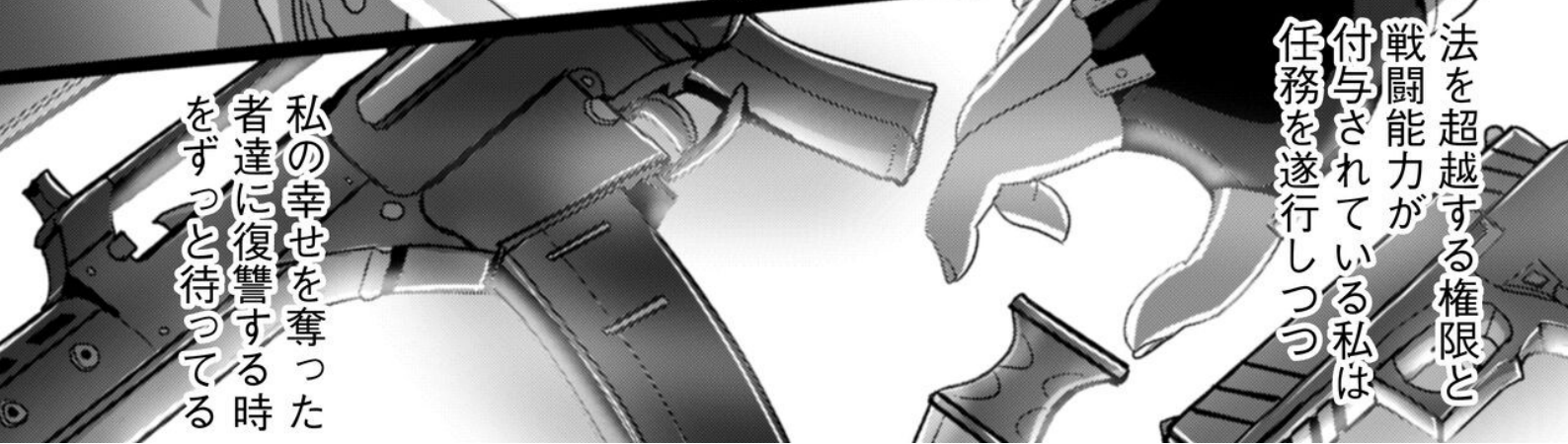
唯一の生存者である
私は絶望していた時

再び立ち上がる
チャンスを得た



それは全身を機械化技術で
治療と強化して

政府の防諜と対凶悪犯罪機関の
サイボーグエージェントとして
私は生まれ変わった



法を超越する権限と
戦闘能力が
付与されている私は
任務を遂行しつつ

私の幸せを奪った
者達に復讐する時
をずっと待ってる

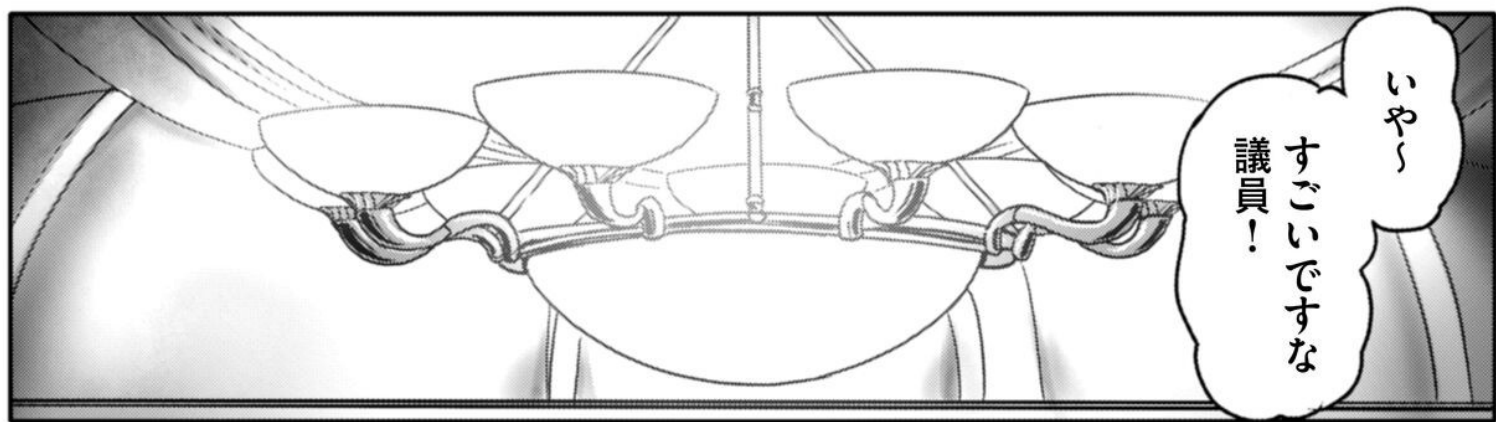


狙撃や爆殺でも
貴様を仕留められないなら

近距離で確実に
やればいんだ!!



いや、
すごいですな
議員!



このくらい大型の
アンドロイド専門クラブ
見たことないですよ!

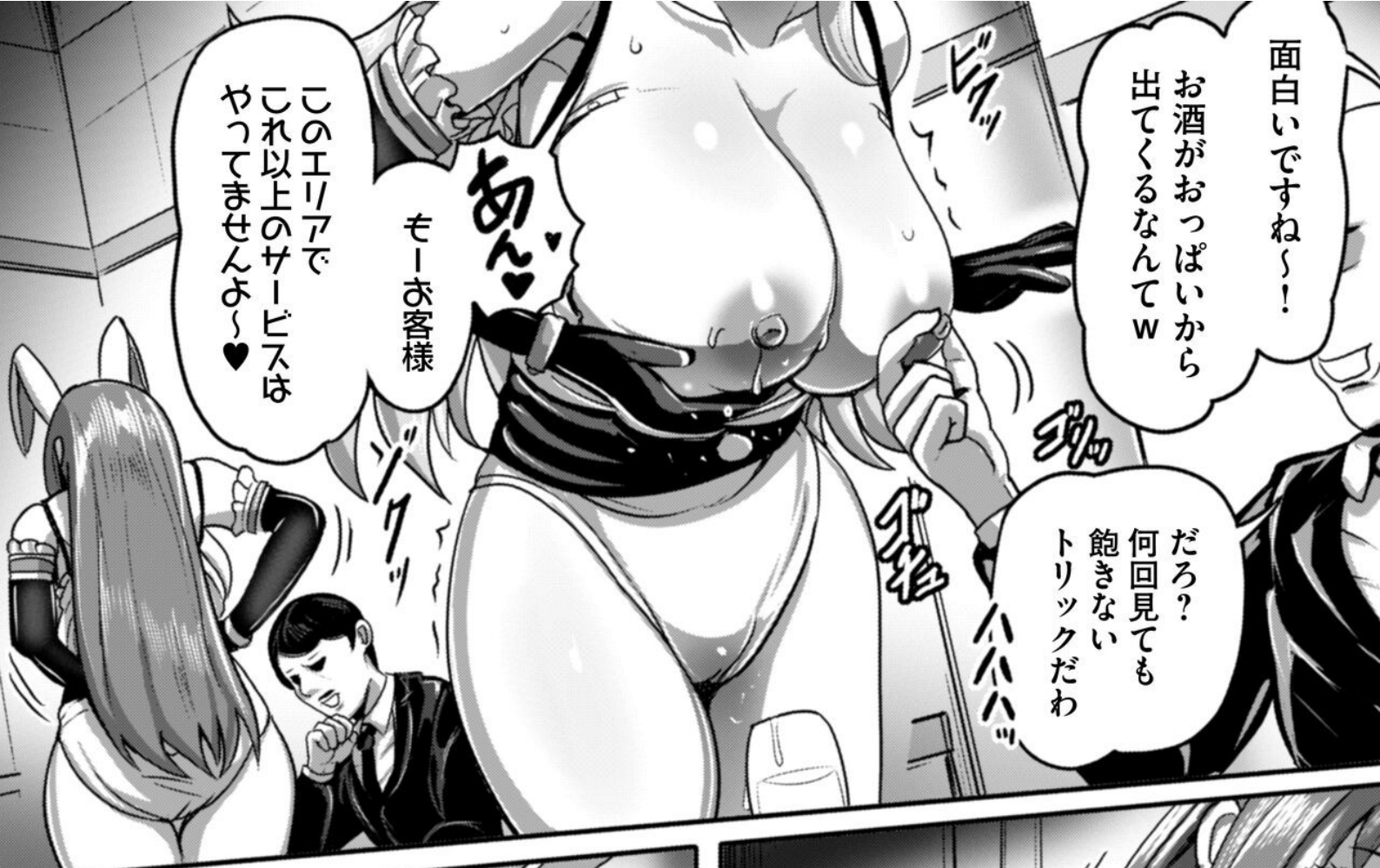
カッ

だろ?!

しかもここだけ
の特別サービス
も沢山あるぞ

ほら見ろ





面白いですね〜!

お酒がおっぱいから
出てくるなんてW

だろ?
何回見ても
飽きない
トリックだわ

もうお客様

このエリアで
これ以上のサービスは
やってませんよ〜♥



一旦補充しに
行きます…

申し訳ないです
酒の残量が
なくなります!

ハア…

しかたねえな…
さっさと
行って来いよ



おいどうした?
あまり出ない
じゃないか

ドッ

ダッ!





見たことないタイプ
だけどこのリゾート施設
専用の特注型か？

これは…かなり
ハイクオリティの
人形だ
アンドロイド



その服

少し
借りるわ…



おいそこ

また新しい子
出てくるぞ

ほほう
かなり美人のタイプ
ではないか？

さわ…



...

だがこいつたちの視線
とてもうっとうしい...

クワッ

あとはターゲットと
タイミングを待つだけ...

なんとか無事に潜入したわ



もしかして怪しまれている？
やっぱり長居は禁物だ...

クワッ

クワッ

クワッ

クワッ



ちょっと
そのあんた

...私ですか？

そうだ
こっちに
おいでよ

!!

クワッ



なんだ？
はやくやれよ

いいえ
自分まだ新入り
ですからよく
わかりません…

あ？



な…!?

おかわりだ
おっぱいを出せ



ひっ!!

まったく

ロボットのくせに
なに言い訳
してるんだ



くっ
みみみみ...

おいこら
数滴しか出てない
じゃないか!

こんな性癖遊び
と付き合う暇
などないのに!!!

顔は綺麗なのに
なんか乳房は他の子
よりちっちゃいな...

ちゅ

ちゅ



おや

どうしましたか
お客様?



手を出したら
パレるわ...

我慢しないと...!!

ちゅ

じゅる



トイレの機能停止のアンドロイドを発見しました

?

このエリアに配備してるアンドロイドと確認できましたが

制服を着用してない裸の状態です

ほう…



どうやら可愛いネズミがうちに紛れ込んでいるね…

顔を見せろ今すぐだ

もうだめか…!!

クソッやるしかない!!





ハイー!



お?

お前は
確か:

地獄に落ちる!!



!?



黙りなさい!

貴様をここで
終わらせるわ……!



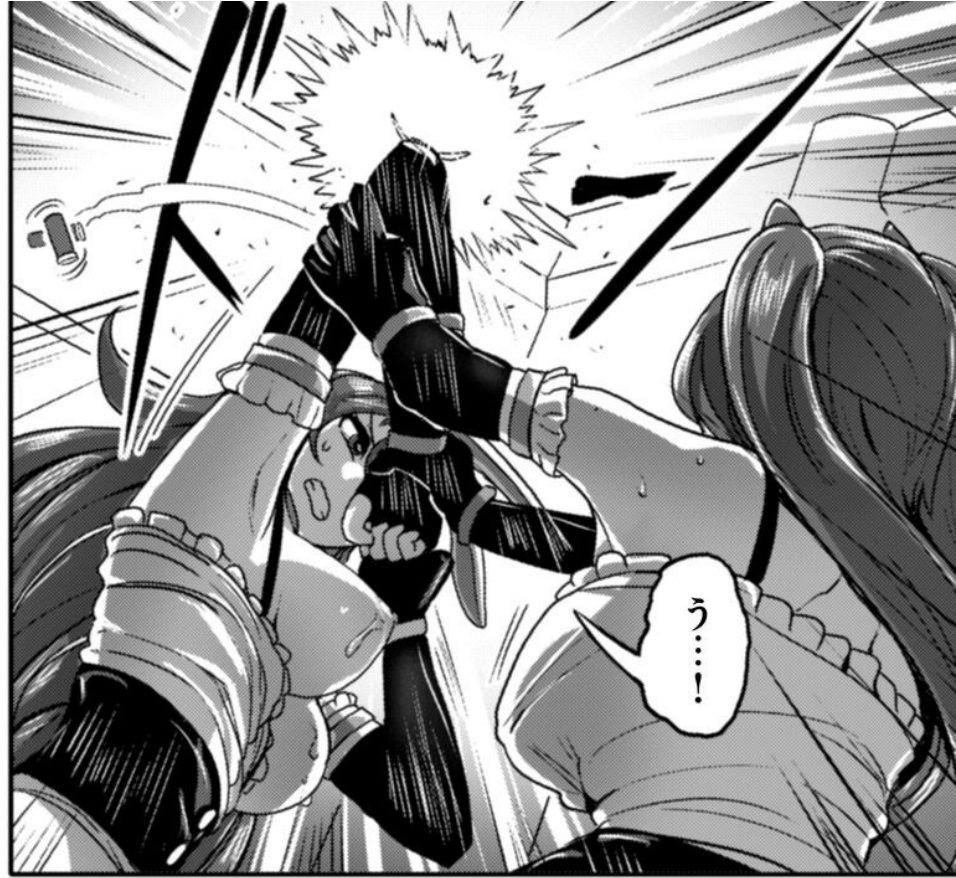
なるほど……

あの議員一家
の生き残りの
お嬢ちゃんか



ご主人様を

傷つけさせ
ないわ…!



う…!



邪魔だ
この人形

そこをどけ!



愛玩用人形で
自分の身を
守るなんて…

情けないぞ
幹部フラミンゴ!

フィン
情けないか…

好きにせい
俺はもう手を汚され
たくない主義だ

それより
ちやんと見ろ
お前がいま
殴ったやつは

はたしてただの
人形なのか？

なんだと……？

……
？

な……
ミライちゃん……!?

うそ
でしょう……

おっとこの
やっちまった顔……

どうした？
さっきまでの気持は？
もっと殴っていいぞ？



彼女を
なにをした!?

フラミンゴ
貴様……!



ミライちゃん
私だ!

君の
姉さんだ!!

どうして
……?

ひ……



えっ

ミライちゃん……?



さ……
触らないで!!



残念だが
お前の可愛い妹
だった女は…

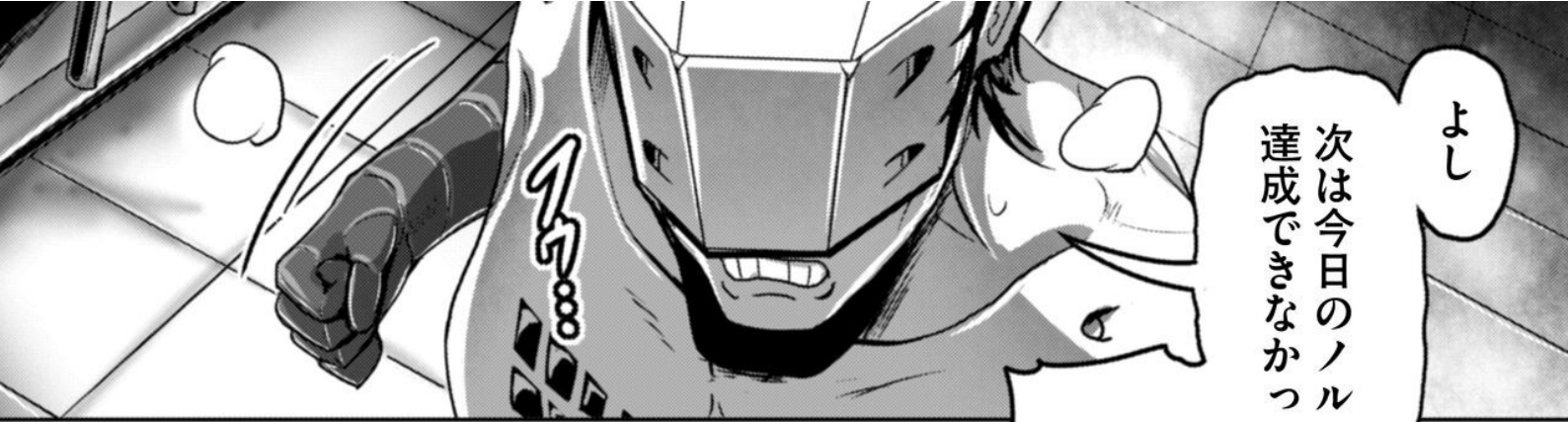
もう俺の
頼もしい僕
になった



ボス
お客様の避難が
完了しました！

まったく
後始末がなかなか
めんどろになるぞ

まあいい
もっと良い
収穫を得たし…



よし

次は今日のノルマが
達成できなかった分…

オラア!!



…!!



おいおい
ほほ反応ないじゃん
サンドバック打ち
よりつまらんぞ

それだから
お前みたいな
全身義体使いはね…

…

気軽に痛覚を
遮断できる機能は
ずるくなくらい?



フン…
お互い様
あの狙撃が貴様の頭を
スイカのように粉碎
したら良かったのに



その痛み
と屈辱
お前にも存分に
味わわせて
やりたいのにな…



お前が
やったんだろ？
半年前俺の顔半分を
吹っ飛ばした弾丸…



政府の雌犬のマンコ
はどんな感じで強化
されたのか…！

じゃあ本番の前に
俺も少し試してみよう



ボス
例のプログラム
準備終わった！
ボス愛用の
ガキに持って
行かせます

おう
分かった



しかし
中々スケベな
ボディだな

この義体はお前
自分で選ぶのか？
破廉恥なお嬢さんかよ

クソ身体が
出力制限のせいで
上手く動かない！



とりあえず
身体検査するぜ

まずはこの
豊満な唇だ

ア
グ
ン
グ
ン

目の前の刺客と
キスだと！
どんなイカレ具合だ！



そうか
こいつは

私を玩具のように
遊び放題する
つもりだ！

グ
グ
グ

ギ
ギ
ギ

うちは最近
新しい風俗区の
開催を準備中だ

だから母乳を
出せるだけじゃなく
本番も上手くやれる
人手が欲しいんだよ

クン
ふざけやがって…

オラア

下の口を
遠慮なく
楽しもうぜ！

ほほう
膣の締め加減は
丁度いいじゃん

まるで俺の
ちんぽを歓迎
してるみてえだ〜

仇敵に辱められるなんて
最悪な展開だ…！！

クン

クン

クン

お前の暗殺のせいで
俺はもう組織の
外仕事に向いた身体
じゃないから

こういう風に
精力を消化する
しかねえのよ

貴様の汚い肉棒を
入れるものではない……!!

だから今夜は
たっぷり種付け
してやるぜ……

覚悟しとけ!

うるさいわ!

私の身体は……

おっ

パンッ

パン

パン

パン

パン

おっ

おっ

おっ

おっ

おっ

おっ

おっ

ぬぽ

さて
まずは挨拶の
第一発だ

お前の子宮で

全部受け止める!!

ぐぽ

ずる

んんん!!

ぐぽ

これで終わったと
思ったら大間違いだ

夜はまだ
長いだぜ…?

黙れ…
クソ野郎が…!

例のフツ
持ってたきましたよ
ご主人様

おっ
丁度いい
タイミングだ

ミライちゃん…!!
どうしてここに…

ククッ
せっかくだから
一緒に遊ぶに
決まってるんだろ

貴様…!!

気軽に私の
名前を呼ばないで!

侵入者のくせに
何様のつもりなのよ

観察期間もなく
すぐこの女を「玩具」
にするんですか?
危なくないですか?

問題ないから
心配すんな



目を覚ましなさい
ミライちゃん…!!

君はこんな悪い子
じゃなかったはずだ!

だから誰なのよ
あんたは…

私は昔から
ご主人様と組織の
愛されてる玩具だよ

そして
あんたも
これから

私達の一員
になるのよ



うっ…

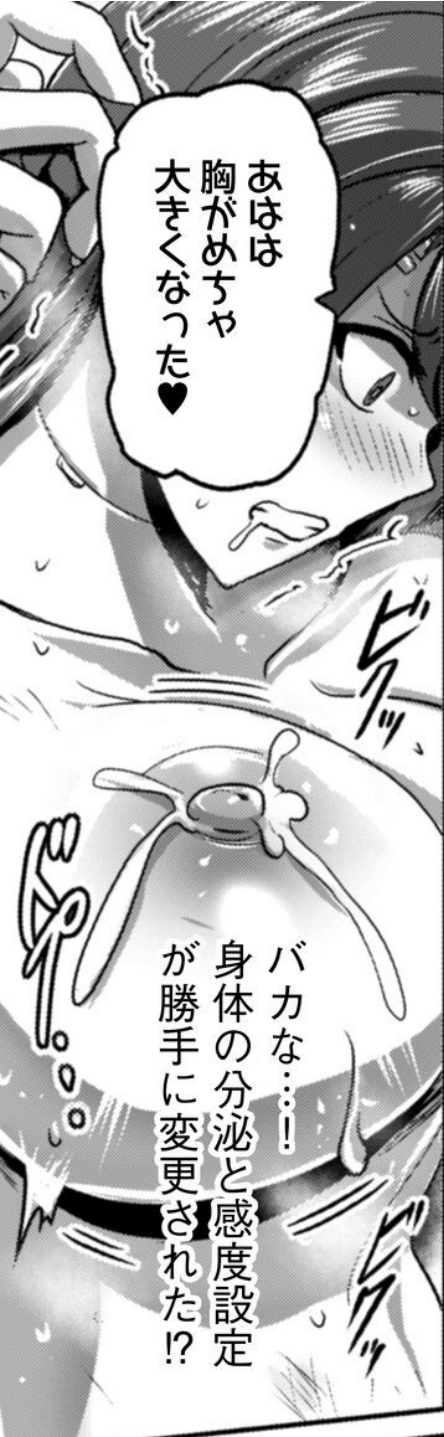


今のはなに?
悪意ソフトウエアか!?

よし:
すぐ効く
はずだ

楽しみですわ
ウ77♥

こんなもの
私の軍用ファイアウォールで
簡単に抵抗できる…



あはは
胸がめっちゃ
大きくなった♥

バカな...!!
身体の分泌と感度設定
が勝手に変更された!?



ああん



俺がさつき射精した
ザーメンに含まれる
ナノマシンが

何も知らずに
やられるのは
気の毒すぎるから
説明してやる...

さつきの『ブツ』
が発信した信号で
活性化して

お前の子宮から
電子脳まで
弄り始めた



少し触っただけで
打ち上げられた魚
みたいに跳ねてるぜ



ほら感度が一瞬
で数百倍になった
気持ちはどうだ？



そしていま
お前の頭から凄い
熱が出てるだろ？

それはナノマシンが
お前の電子脳内部
の邪魔な部分を
物理的に分解しつ

俺が欲しい方向に
再構築してるからだ



さっきも
言ったよな

俺は外勤から
リタイアってこと



さう
集中しな
さいよ

まずい
意識が...



ナノマシン
唯一の欠点は
直接注射しないと
効果が発揮
できないことだ

だから人使いの
荒いうちの組織は
俺のちんこと
金玉袋を改造して

『種馬』兼支配人
として再就職させた



ナノマシンのおかげで
キラキラしてる俺の
ちんこをよく見たまえ

めっちゃド派手な
マグナムだろオ?

これからお前が
どうなるのか

教えてやるぜ...

電子脳化改造をやった奴
に対してナノマシンは
まるで最高の催眠術だ

うちに拉致された女に
この『種付け』マジックと
機械化改造を施したら

どいつもこいつも
忠実な子犬ちゃん
になるぞ

お前も見ただろ
リゾート施設の
アンドロイドたち

あいつら元々全員
あんなのような
人間だったんだぜ

みっ
ミライちゃんも
そうやって…!?

そうさ
しかもこいつは
名誉な第一号だぞ

そして次はついに
お前の番だ…!!



駄目だ
我慢できない...!!

わあ
情けない声めちや
上がってますね
この女♥

あん

びゅる



脳内が
快樂ばかりに
なっちゃう!!

感度が数百倍
に設定された
だけじゃない



楽しい感情を
残すだけだ

いまお前の
思考能力は
どんどん失って
いく

バタ



どうだ
気持ち良い
だろ?

あん♥



こうなるはず
じゃなかった…!!



一回昇天させて
お饞別に
しようぜ…!!

じゃあせめて
お前が生まれ
変わる前に

嫌だ…!!



もちろんさ
好きにやれ

愛する妹が
仇敵と一緒に自分を
レイプするなんて…!!

さっき私の顔を
蹴ったお礼を倍返し
したいんですわ

私にもやらせて
くださいよ
ご主人様!

身体が燃えるように
熱くなってるし



じゃあこの穴は任せて！

卑怯だ…
おマンコとアナルを
同時責めるなんて…

早く墮ちなさいよ

ご主人様の貴重な
精液をこれ以上
浪費しないで！

なんだよ
俺はまだ楽しんで
いるのに

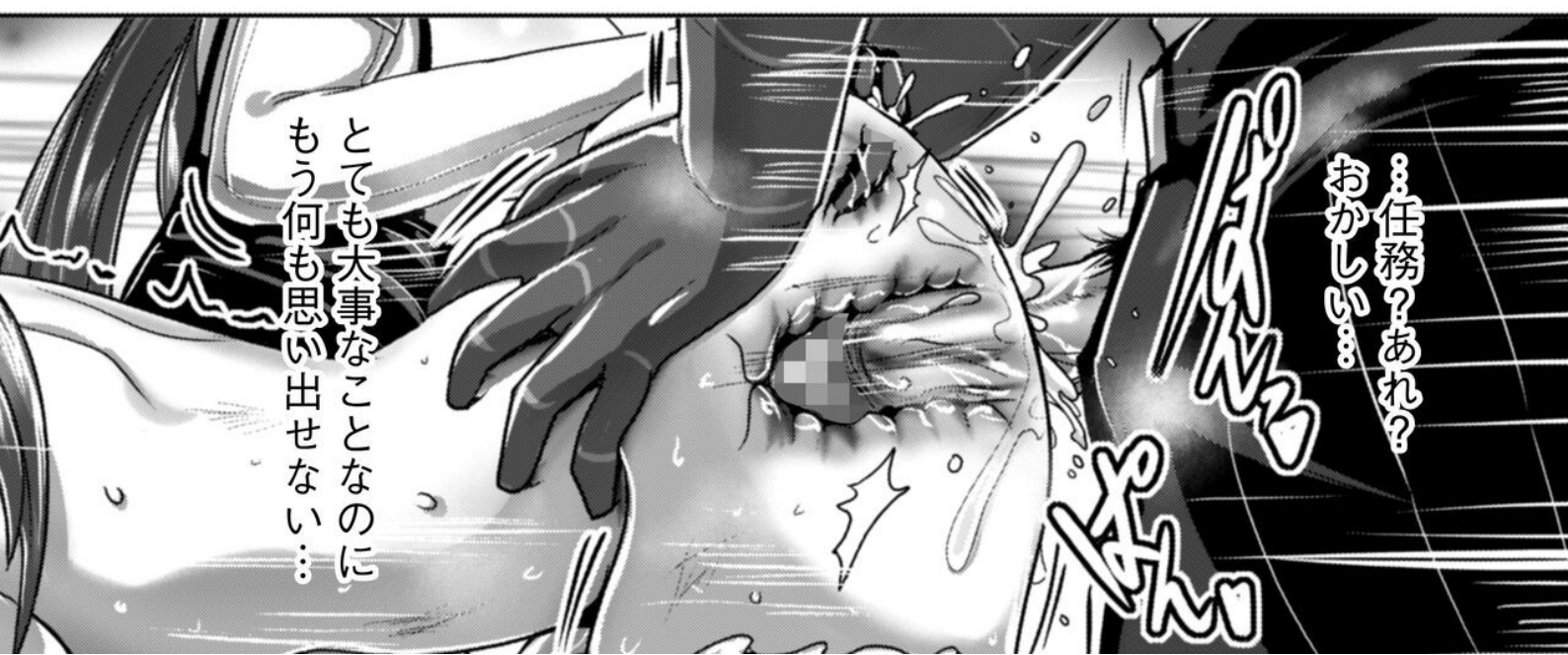


刺激と快感のせいで
意識が混濁してる…

だって今夜の
ご主人様の相手は
もとも私なのに…

しかたねえな！
じゃあ後で
姉妹丼もするぜ

しっかめしないとい…！
私はまだ重要な任務を
果たさなきゃ…



…任務？あれ？
おかしい…

とても大事なことなのに
もう何も思い出せない…



痴女みたいな
気持ち悪い笑い
をしますわ〜♡

みてみて
この表情

そんなことより...
もっと快感を
味わいたい...!



あーあ
思ったより
早く壊れたな

でも心配すんな
あとでしっかり
人格を再構築して
あげるからな



その前に約束を
果たして

盛大な
ラストシヨットを
あげなきゃねえ...!



この女は
どうするって？

まあ…一応
俺と少し因縁ある
相手だったから

勲章として
自分の専用肉便器
にしますわ

いやー
これでうちも
暫く安泰ですな

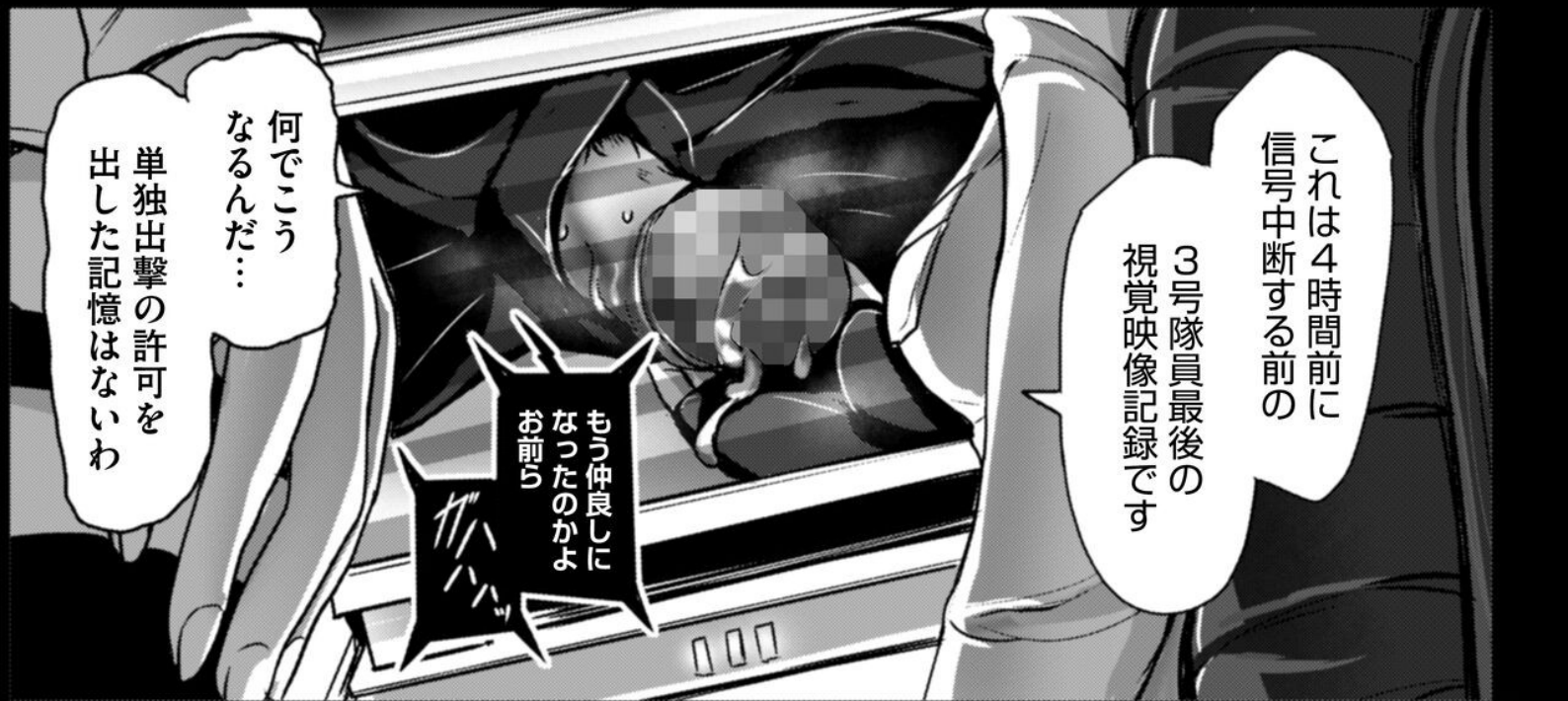
めでたし
めでたし
めでたし…



ほら
もっと頑張って
舐めなさいよ

さもないとアタシが
ご主人様のおちんぽ
を独占するわよ♡

はい♡♡♡



これは4時間前に
信号中断する前の

3号隊員最後の
視覚映像記録です

もう仲良しに
なったのかよ
お前ら

何でこう
なるんだ…

単独出撃の許可を
出した記憶はないわ



おそらく
3号隊員個人的な
感情によるもので

勝手に行動をした
と判断しています

「ギギ」…

この愚かな小娘…!!

だから私はずっと
特殊な過去を持つ人
を入隊させることに
反対していたのだ…



どうな
さいますか？

決まってるだろ



これが我々治外対応課
が早急に解決せねば
ならない緊急事態だ

速やかに手が空いている
エージェントを召集しろ！

了解いたしました



こんな醜態が
上に知られたら

この課と
私の努力と地位が
危なくなるわ…！

ぐいっ…